

2009年



結果報告書

第34回 全日本都市対抗テニス大会 栃木県予選会



2009年度 全国第3位 宇都宮市

期 日 : 2010年3月7日(日) 予備日3月13日(土)
会 場 : 栃木県総合運動公園 テニスコート(砂入り人工芝)
主 催 : 栃木県テニス協会
協 賛 : (株)ケイ・エル・エス (株)ダンロップスポーツ 下野新聞社
主 管 : 大田原テニス協会

TTA

栃木県テニス協会

TTAEメール : tta_tennis@yahoo.co.jp

公式ウェブサイトURL : http://www.geocities.jp/tta_tennis/

《大会役員》

大会会長	増淵 賢一		
参与	市村 茂夫	富田 勸	高橋 一
大会委員長	井村 孝一		
大会副委員長	青柳 良延		
大会ディレクター	鈴木 秀男		
アシスタントディレクター	鈴木 紀雄		
レフェリー	新井 隆		
審判員	JTA審判委員会		

大会案内

2010年3月7日(日)

会場：栃木県総合運動公園 テニスコート(砂入り人工芝)

時間	栃木県総合運動公園
8:30	受付開始(練習開始)
8:50	全員集合(受付時に全種目の選手が揃っていないと受付できません。10名以上12名以内となります)
9:00	監督者会議・開会式
9:30	1R及び2R オーダー交換

【練習について8:30～9:15までとなります。】

練習コート割

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
足利市	足利市	矢板市	矢板市	真岡市	真岡市	下野市	下野市	那須塩原市	那須塩原市
11	12	13	14	15	16				
宇都宮市	宇/鹿	鹿沼市	小山市	小/大	大田原市				

《注意事項》

- 本大会は原則として、日本テニス協会のテニス規定及び倫理規定を適用し、トーナメント競技規定を準用します。(一部ローカルルールがあります。)
 - 服装は倫理規定の「服装および用具」に定められているテニスにふさわしいウェアを着用してください。
 - 監督及びプレイヤーは、上記集合時刻までに参集してください。定刻時間を過ぎた場合は、失格とします。
*受付時に全種目の選手が揃っていないと受付できません。10名以上12名以内となります。
*初戦の時にケガで2対戦目に出場不可能の種目は不戦敗の扱いとなります。
 - 天候・その他により、大会の実施が不明確な場合も、定刻までに参集してください。順延や中止の場合は、その旨をクラブハウスに掲示します。
 - 試合方法
試合は全て8ゲームズプロセットマッチで行います。コンソレは全て6ゲームマッチで行います。
初戦敗退によるコンソレーションも開催します。シードチームの取扱いは、協議して実施します。
3位決定戦も行ないません。
全ての試合、セミアドバンテージ方式を採用します。
各対抗の試合順は、次により行います。ただし、都合により変更する場合があります。
1)一般女子複 2)一般男子複 3)ベテラン 部男子複 4)ベテラン 部女子複
5)ベテラン 部男子複 6)一般女子単 7)一般男子単
初対戦は全試合を行います。お互い2対戦以降は、勝負が決まった段階で打ち切りとします。
 - 試合は原則としてセルフジャッジとします。ロービングアンパイアを設置します。コート内外で巡回しますのでトラブル時は早目に呼んでください。
 - 使用球は、ダンロップ・フォート・イエローとします。
 - 選手登録について、登録最終期限は、2月26日となります。それ以降の変更する場合は、当日変更の対応となります。
選手の変更がある場合は、必ず受付時に選手変更届を提出してください。当日変更は2名以内とします。
*変更の届出は、別紙用紙にて提出してください。
 - 試合前のウォームアップは初戦のみ3分以内とし、その他はサーブのみとします。
 - コーチングは、ゲーム終了時のエンド交代時に限り、プレイヤーはコート内にいる監督からコーチングを受けることができます。ただし、タイブレークゲーム中のエンド交代時は除きます。
競技中、プレイヤーはコーチングを受けないでください。
 - 大会出場選手及び役員の方は、傷害保険(レクリエーション)に加入します。ケガをされた方は、大会本部まで申出てください。
 - 表彰式は全ての試合が終了してから行いますので、上位3位の入賞チームは必ず出席するようにしてください。
立会えない場合は賞品をお渡しできませんので、ご了解ください。
コンソレーションは、優勝チームにのみ賞品を用意してあります。
- 【お願い】 オーダー用紙は、各チームで用意してきてください。**
- 優勝チームは、全国大会への出場となります。2010年度の開催は山口県となります。

全日本都市対抗テニス大会 栃木県予選会

本戦トーナメント

番号	参加チーム名	シード	1R	QF	SF	F	
1	宇都宮市	S1					
2	足利市			2 宇都宮市			
3	矢板市		1 足利市	5-0			
4	真岡市				6 宇都宮市		
5	鹿沼市	S4		3 真岡市	5-0		
6	小山市	S3				8 宇都宮市	
7	下野市			4 小山市			
8	那須塩原市				7 大田原市		
9	大田原市	S2		5 大田原市	4-3		
							WINNER 宇都宮市

【 3 位決定戦 】

1	真岡市					
2	小山市		9 真岡市	5-0		小山市

コンソレーション

番号	参加チーム名		SF	F	
1	矢板市				
2	鹿沼市		10 鹿沼市		
3	下野市			12 鹿沼市	
4	那須塩原市		11 那須塩原市	4-1	
					WINNER 鹿沼市

*シードチームの敗者が出た場合は、試合進行状況によりトーナメント方法を検討して実施する。

	シード順位
1	宇都宮市
2	大田原市
3	小山市
4	鹿沼市
	足利市
	下野市
	矢板市
	那須塩原市
	真岡市

*シード3と4は抽選しNO5又は6に入ります。

*抽選をして、NO2～4、6・7に入ります。

全日本都市対抗テニス大会

栃木県予選会

【出場チーム名】

番号	市町村名	監督	マネージャー	選手					
				一般男子	一般女子	ベテラン 男子	ベテラン 女子	ベテラン 男子	
1	宇都宮市 シード1	阿久津 定之	白石 順子	佐藤 政大	渡辺 裕美子	宮部 正章	益子 きく子	佐藤 博	
				黒田 貴臣	上吉原 あい	阿久津 定之	白石 順子	川又 俊郎	
				鈴木 眞魚					
2	大田原市 シード2	橋本 篤治	吉岡 麻子	ダニエル・カーニー	穴山 律子	小野 章	吉岡 麻子	橋本 篤治	
				穴山 榮人	藤田 元	景浦 直人	飛田 和代	藤瀬 正邦	
				君島 章	藤瀬 真理				
3	小山市 シード3	瀬野 善彦		阿部 辰紀	山口 祐里子	田沼 正芳	佐藤 千恵子	小島 光昌	
				福田 伸博	石井 麻美	瀬野 善彦	本間 富士子	田中 進	
				小林 孝也	棚橋 美由紀				
4	鹿沼市 シード4	河野 吉雄		福田 諒平	丸山 美恵子	石川 敏	芳田 由紀子	阿久津 精一	
				石川 智洋	柴原 愛美	佐藤 雅彦	中村 宣子	安達 照男	
				金子 剛士					
5	足利市	砺波 哲也		北原 祥伍	柴田 佳穂	砺波 哲也	高沢 千恵子	粕川 幸司	
				高沢 利之	足立 朋子	芹沢 千里	久保田 和希子	山崎 良男	
				高沢 邦之	小林 寿子				
6	矢板市	富川 薫		鈴木 勇	谷口 直子	小森谷 和也	間仁田 操	成沢 誠	
				升田 貴之	沢田 照子	谷口 克巳	小野 洋子	富川 薫	
				遠藤 貴			*一般と入れ替え		
7	真岡市	壁屋 行雄		津浦 隆之	村石 紀子	鹿野 晃	天野 明美	森岡 清志	
				関亦 英士	志賀 のぞみ	篠崎 昭治	瀧山 緑	戸崎 新一	
				熊倉 都雄	鈴木 淳恵				
8	下野市	村尾 捷利		瀬畑 浩	鈴木 明美	福田 康之	山崎 幸恵	柴田 良一	
				田仲 正之	生沼 伊都子	三鍋 晴夫	菅原 京子	山崎 猛	
				大橋 正人	大垣 美穂				
9	那須塩原市	岡本 美好		掛江 明弘	斉藤 敦子	西塚 誠一	宮 幸子	岡本 美好	
				船津 惇司	江崎 慶子	高久 応志	大谷 三枝	近藤 清	
				梅津 京	森 郁恵				
				* 当日変更: 赤字	* 反省: 矢板市の選手登録、一般とベテラン登録と違うオーダーとなった。				

【理事会決定事項】

* 定員は12名ですが、監督は特例として認めます。13名でも可とします。ただし、賞品の授与は有りません。

(このルールは、栃木県のみとなります。全国大会では適用になりませんのでご注意ください)

全日本都市対抗テニス大会 栃木県予選会 入賞チーム



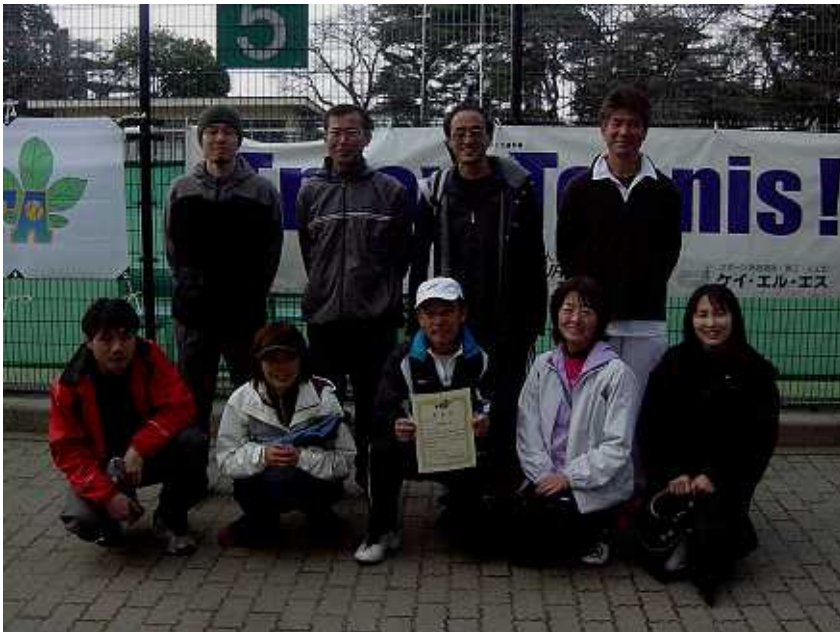
優勝 宇都宮市



準優勝 大田原市



第3位 小山市



第4位 真岡市



コンソレ優勝 鹿沼市